

平成30年度「第3回 貝原俊民美しい兵庫づくり賞」の受賞者

「第3回 貝原俊民美しい兵庫づくり賞」の受賞者とその功績は次のとおりです。

「第3回 貝原俊民美しい兵庫づくり賞」受賞者（3団体）

氏名／団体名	功 績 等
特定非営利活動法人 ひょうご地域防災サ ポート隊	<p>平成18年1月のNPO法人認証後、兵庫県内の各地域においてその地域にあった防災や減災について、地域の人々とともに考え、地域防災力の強化をサポートする活動を継続。</p> <p>活動の一つの柱に、「南海トラフ巨大地震」をはじめとする地震・津波対策を据え、尼崎閘門（愛称：尼ロック）における「尼ロック防災展示室」の支援業務や、南あわじ市等における防災対策や命を守る活動に参画。</p> <p>もう一つの柱を豪雨対策とし、地域住民による「防災マップづくり」「ハザードマップづくり」や防災訓練等の支援活動を行い、自助・共助による防災力向上に貢献している。</p>
兵庫県ボランティア 協会	<p>災害被災者や社会的弱者に寄り添いつつ活動を展開。とりわけ、阪神・淡路大震災の際には、多彩で広範な支援活動を精力的に展開し、「ひょうごモデル」と称される形に結実。</p> <p>震災後は、「震災10年」フォーラム&コンサート、震災15周年「ひょうごボランティアのつどい」、震災20周年震災を語り継ぐボランティア交流フォーラムなどを開催。</p> <p>東日本大震災では、緊急募金やボランティアの派遣支援を実施したほか、神戸マラソンへのボランティア参加を継続。熊本地震の際は、兵庫大学熊本支援学生ボランティアに協力、被災地である西原村で災害ボランティア活動を展開。</p> <p>情報誌「ボランティア兵庫」の発行、フリーマーケットへの出店、ボランティア相談など関係団体とも連携し、幅広い取組を推進している。</p>
「嶋屋」友の会	<p>元廻船問屋「嶋屋」が改修され、市立室津海駅館（かいえきかん）として平成9年にオープンしたことを機に、その運営をサポートするために地区住民により設立。</p> <p>室津の歴史や文化を調査研究し、その成果を会報誌「むろのつ」等で情報発信するとともに、海駅館の企画展示の協力、市民向け連続講座の開催、観光ボランティアガイドの活動を始め、唐（から）荷（に）島（しま）ツアー、子どものふるさと探検行事を実施。室津街道の整備復元、海ホテル見学などの地域資源の観光化にも尽力した。</p> <p>また、室津という枠を超えて、瀬戸内海の参勤交代時の寄港地、朝鮮通信地のゆかりの地（岡山県牛窓、広島県鞆の浦、山口県下関など）で活動するまちづくり団体とのネットワークの構築を図り、お互いの資料展示やフォーラムの共催、会報誌を通じて県外にも情報を発信している。</p>